



1 台北国際大会で分科会開催が正式決定

6月13日から17日まで台湾の台北南港展覽館（TaiNEX）で開催される台北国際ロータリー年次大会（台北国際大会）において、当財団の分科会開催が正式に決定しました。

タイトルは「広がる基盤・つながる世界 ～ロータリーとともに歩む米山学友の実践～」。米山学友4人が登壇し、学友会活動や国際的なネットワークの広がりを紹介しながら、米山学友がロータリーのパートナーとして「奉仕の理想」を実践している姿を発信します。分科会は6月15日（月）午前9時30分から開催予定です。参加予約は不要で、入室順のご着席となります。

また、会期中は友愛の家でのブース出展も計

画しており、現在申請中です。ブースでは台湾の米山学友や、よねやま親善大使らが世界のロータリー会員へ米山奨学事業の魅力をPRする予定です。また、ブースでは限定グッズの配布や体験イベントを企画しています。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

併せて、6月12日（金）には台湾米山学友会主催の歓迎懇親会が開催されます。登録開始は3月以降で、詳細は順次案内される予定です。ご都合が合う方は、ぜひこちらの懇親会にもご参加ください。

国際大会 分科会

6/15
Mon



2026年6月15日（月）09:30～10:30



分科会タイトル：広がる基盤・つながる世界
～ロータリーとともに歩むロータリー学友の実践～

登壇者（米山学友）



林岳毅さん（台湾）
2000-01/札幌清田RC



朴貞子さん（中国）
2006-08/岸和田RC



バヤンバット、
トゥメンデルゲルさん
（モンゴル）
2014-15/大阪東RC



フィンティミー・ハンさん
（ベトナム）
2001-02/金沢みなとRC

学友4名が学友会活動やネットワークを紹介し、ロータリー学友が「奉仕の理想」を共に実現するロータリーのパートナーとなっているヒントを共有します。

2 寄付金速報 — 2026年は緩やかにスタート —

前年同期比

-3.7%

普 +0.9% 特 -6.0%

1月末までの寄付金は、前年同期と比べて3.7%減（普通寄付金：0.9%増、特別寄付金：6.0%減）となり、約3,600万円の減少となりました。前年同期比

では減少しているものの、単月の寄付額は普通寄付金・特別寄付金ともに微増しており、回復の兆しが見られます。例年1月は、普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付）の下期分の納入が中心となります。2月も引き続き、皆さまのご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

3 東京米山友愛RCとベトナム南米山学友会が協働

米山学友を中心に設立された第 2750 地区東京米山友愛ロータリークラブが昨年 12 月、ベトナムのホーチミン市にてベトナム南米山学友会と協力し、地区補助金を活用した国際奉仕活動を実施しました。

現地では、孤児院 2 施設と視覚障害児支援施設の計 3 施設を訪問し、子どもたちの学習用品やリュック、視覚障害者用そろばん、杖などの支援物資を届けました。また、子どもたちによる歌やダンスが披露され、言葉や文化の違いを越えて心が通い合うひとときを共有しました。



さらに、日本語を学ぶベトナムの大学生 6 人に「Yoneyama Vietnam 奨学金」を贈呈するなど、次世代育成にも取り組みました。

同クラブ会長の朴貞子さん（2006-08／岸和田 R C）は、「この活動を通じて、米山の輪が確実に世界へと広がっていることを実感しました。米山学友と現役ロータリー会員が世代や国境を越えて協働する意義の大きさを再認識するとともに、参加者一人ひとりの心もより豊かになったと感じています」と語りました。

4 当財団への寄付により 2 人が紺綬褒章を受章

第 2590 地区横浜金沢東 R C の遠藤尚男氏と、第 2780 地区藤沢北西 R C の井上直紀氏が、昨年 9 月 27 日付で紺綬褒章を受章されました。

遠藤氏は 2 月 4 日、井上氏は 2 月 5 日に、それぞれ所属クラブの例会にて褒章伝達式が行われ、出席した当財団の相澤光春副理事長から褒

章と章記が贈られました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付し、その功績が顕著な個人または団体に対して天皇陛下より授与される褒章で、当財団は 2018 年 9 月に紺綬褒章の公益団体認定を受けています。受章された皆さまに、心よりお祝い申し上げます。

5 各国の料理を囲んで新年会 第 2550 地区学友会

2 月 1 日、第 2550 地区米山学友会が宇都宮市内にて、2026 年度新年会を開催し、米山学友とその家族 6 人、米山奨学生 15 人、ロータリー会員 5 人の計 26 人が参加しました。新年を祝うとともに、国際色豊かな交流のひとときを楽しみました。

米山学友を中心に、食材の購入から下準備まで参加者全員で協力。鶏肉団子のスープに春雨



や中華麺を加えたインドネシアの伝統料理「バクソ」をメインに、ベトナムの揚げ春巻きや中華チャーハンが並び、各国の料理を囲んで会話が弾みました。参加者はそれぞれ近況を報告し合い、世代や国籍を越えた和やかな歓談の時間となりました。2025 年の労をねぎらいながら、新たな一年の飛躍を願う、温かな新年会となりました。

スリランカ米山学友会 10 周年記念総会開催のご案内

- ◇2026 年 5 月 31 日（日）16:00～20:00
- ◇会場：AMARI HOTEL（コロンボ）
- ◇前日にコロンボシティツアー、前夜祭開催

詳細はこちら

